

平成27年度

《第56期》

事業報告書

国際交流事業
天文地学啓発普及事業
収益事業
法人事業
附属明細書

自 平成27年4月1日
至 平成28年3月31日

公益財団法人 国際文化交友会

I 業務概要

人工知能の発達が新たな時代を拓こうとしている時にあって私たち人間はそれ以上の変化を求められているようであります。価値観が乱立し、行き詰まりを来していると警鐘が鳴らされていますが、普遍的なもの、すべてを超越し、包み込むものとして今こそ宇宙天文に立ち返りたいものです。来年度は新しい天文台も完成予定でございます。新たな一歩を踏み出す決意を致しております。更に、天文を基礎とした国際交流を図ることも合わせて進めたいものと存じます。多くの方々の深いご理解とご支援ご協力に幾重にも感謝申し上げます。ありがとうございます。

II 国際交流事業

1. 高等学校留学生受入

2. 高等学校留学生受入に関わる調整

氏 名 寺田良太郎、菅原敦夫

期 間 平成 27 年 11 月 30 日～平成 27 年 12 月 1 日

場 所 オイスカ高等学校

氏 名 菅原敦夫
期 間 平成 27 年 12 月 12 日～平成 27 年 12 月 19 日
訪 問 先 インド

3. 国際交流に関する懇談会

① 国際交流に関する懇談会

日 時 平成 27 年 8 月 8 日～9 日
場 所 公益財団法人国際文化交友会 沼津事務所
参加者 中野良子理事長、中野学園 大和会 9 名

② 国際交流に関する懇談会

日 時 平成 27 年 8 月 27 日
場 所 公益財団法人国際文化交友会 沼津事務所
参加者 中野良子理事長、渡辺 忠

③ 国際交流

日 時 平成 27 年 10 月 26・27 日
場 所 公益財団法人国際文化交友会 月光天文台
参加者 オイスカミャンマースタッフ、藤井啓介

④ 国際交流

日 時 平成 27 年 10 月 20 日
場 所 オイスカ高等学校
参加者 ディーパ ゴパラン ワドワ 駐日インド大使インドからの留学生 7 名を始め
各国の留学生 7 名を激励

⑤ 国際交流

日 時 平成 27 年 12 月 28 日～平成 28 年 1 月 4 日
場 所 公益財団法人国際文化交友会 沼津事務所
参加者 インド国高校生 2 名 ① MEGHA GEO ② BHAVYANNSHI SINHA
タイ国高校生 1 名 SUNUNTA KETSIREE 地域の方々と交流

⑥ 国際交流

日 時 平成 28 年 1 月 1 日
場 所 公益財団法人国際文化交友会 月光天文台
参加者 駐日インド大使スジャン・ロメーシュチャンドラ・チノイ閣下
(His Excellency Mr. Sujan Romeshchandra CHINOY)
参加者 12 月 29 日中野良子理事長が駐日インド大使を訪問、懇談を受けて同大
使は 1 月 1 日月光天文台を視察、
留学生に関する意見交換、インド、タイ留学生 3 名を激励

Ⅲ 天文地学啓発普及事業

1. 研 究

① 小惑星の観測・発見・登録・命名

(月光天文台において今日までに発見登録された162個の小惑星のうち14個に命名されています)

尚、これまでに発見登録された176個の小惑星については19～24ページに全部を掲載しております。

② 「太陽・月・星のこよみ」研究、発行

a. 暦制作

平成27年4月～8月 平成26年(2016年)版こよみの企画・編集

平成27年3月9日 平成26年(2016年)版こよみの天体写真募集

今までの応募者に対する書面による案内及びホームページでの募集

平成27年5月20日 平成26年(2016年)版こよみの表紙決定

平成27年5月24日 平成26年(2016年)版こよみの写真応募締切

※ 応募作品66点

平成27年6月11日 平成26年(2016年)版こよみの天体写真掲載当選者発表

平成27年8月20日 こよみ原稿の校正が完了

平成27年8月31日 こよみ第1回入荷

平成27年9月～12月 こよみ普及

平成27年10月15日 ダイレクトメール発送業務完了

平成28年1月11日 平成29年版こよみの企画会議

平成28年1月～3月 平成29年版こよみの企画・編集

b. 企画、編集、校正、宣伝、普及、受注、発送、売上管理、ソフト管理

五味政美、岡本隆之、紺道良一、蒔田裕成、渡邊裕彦、日置 勝、
古家明、漆畑 充、神田善國、中村保徳、宮本和雄、宮本公子、香川照美
宮本美恵子、堀井馨子、佐々木勝子、松岡恭次郎、遠山一夫、野中道治
渡辺伸司、満川善雄、久保田善治、その他名入れ取扱者多数

③こよみ研究

27	4	3	東京：王子：北とぴあ	暦文協 33 年問題シンポジウム
27	8	28	～29 東京 東大弥生講堂	暦文協総会
28	3	25	～26 東京 国立天文台	日本暦学会総会・天文学史研究会

④望遠鏡運用等研究

27	5	14	～16・平井名誉台長	観測、普及、プラ番組制作研究
27	5	19	～21・平井名誉台長	観測、普及、プラ番組制作研究
27	6	4	～ 6・平井名誉台長	同上・暦用天文写真選定
27	6	19	～22・平井名誉台長	観測、研究、普及について検討
27	7	22	～24・平井名誉台長	観測、研究、普及について検討
27	10	7	～10・平井名誉台長	観測、研究、普及について検討
27	10	27	～30・平井名誉台長	観測、研究、普及について検討
27	11	6	～ 6・平井名誉台長	観測、研究、普及について検討
27	12	20	～20・平井名誉台長	観測、研究、普及（太陽望遠鏡）
28	1	19	～22・平井名誉台長	観測、研究、普及について検討
28	2	12	～14・平井名誉台長	観測、研究、普及について検討
28	3	4	～ 6・平井名誉台長	旧歴と季節についての講義

⑤ 太陽黒点観測

紺道良一・渡邊裕彦の 2 名が観測しデータを東亜天文学会に報告する
一方、来訪者に黒点の増減に係わる説明を行う。

〔観測日数〕．（平成 27 年太陽黒点相対数表）

紺道良一 171 日

北半球相対数：平均 36.0

南半球相対数：平均 28.5

年平均相対数：平均 64.5

渡邊裕彦 247 日

北半球相対数：平均 36.6

南半球相対数：平均 35.5

年平均相対数：平均 72.1

紺道良一、渡邊裕彦両名による年平均相対数：平均 68.3

《太陽黒点観測に関し以下の事柄についての結果を得る：別添資料参照》

平成 27 年太陽黒点観測報告

a. 平成 18 年から平成 27 年まで 10 年間の太陽黒点相対数

b. 平成 27 年太陽黒点相対数表（紺道良一・渡邊裕彦）

◎大地震と月齢の相関関係・太陽黒点と地震の相関関係も研究中

⑦ NASA、JAXA 等映像資料・記事・情報の収集（漆畑 充）

⑧ 天体写真・ビデオ撮影

蒔田裕茂、神田善國が担当

星座、太陽黒点、月面・木星・土星・金星・火星・木星の撮影

⑨ 流星観測・写真撮影 蒔田裕成

⑩ FM・MF・VHF 周波数帯地震前兆電磁気現象及び地殻変動観測システム
植物生体電位観測による地震予知研究に参加（古家和明）

（観測、予測発信：NPO 法人環境防災技術研究所代表：斉藤好晴）

⑪ 研修・視察・会議参加

年	月	日	場 所	研究及び視察事項	担 当 者
27	4	3	東京：王子：北とぴあ	暦文協 33 年問題シンポジウム	蒔田
27	4	4	オイスカ高等学校	留学生入学式に出席	岡本
27	5	22	東京 国立天文台	第 36 回「アジアの星」	漆畑
27	6	4	東京 新宿	第 28 回東京国際ミネラルフェア	五味
27	6	8～10	群馬県前橋市	日本プラネタリウム協議会	神田
27	6	20	オイスカ高等学校	中野学園めひるぎ祭参加	岡本
27	7	3	東京 池袋	ジャパンミネラルショー	五味
27	7	9	東京ビックサイト	国際雑貨 EXPO	神田永井 渡邊
27	7	17～19	岐阜県飛騨市 神岡町	スーパーカミオカンデ見学	五味
27	7	29	JAXA 宇宙科学研究所	第 48 回月惑星シンポジウム	漆畑
27	8	26～27	京都大学稲盛財団	第 6 回天文台アーカイブ	五味
27	8	28～29	東京 東大弥生講堂	暦文協総会	蒔田
27	9	5～6	島根県松江市	日本ローエル協会研集会	蒔田
27	9	7	東京都	内閣府セミナー	岡本
27	9	18	東京 国立天文台	第 37 回「アジアの星」	漆畑
27	10	3～4	国立科学博物館他	「生命大躍進展」他	五味政美
27	10	8	東京都	オイスカ国際協力の日のつどい	平井岡本 渡邊
27	10	23～24	東京 国立天文台	星と宇宙の日 2015	漆畑
27	10	23	東京都	公益総研：マイナンバー	岡本
27	11	3	静岡県函南町	函南商工祭出店	古家
27	12	3	東京都 明治神宮	新暦奉告祭	蒔田

27	12	11	東京 国立天文台	第 38 回「アジアの星」	漆畑
27	12	13	東京 国立天文台	時空を超えて挑戦・・・	漆畑
27	12	24	ディスカバリーパーク焼津	クリスマス特別番組研修	神田
28	1	6～7	JAXA 宇宙科学研究所	第 16 回宇宙科学シンポジウム	漆畑
28	1	16	横浜市 人形の家	海部宣男 星の講演会	蒔田
28	2	7	東京 国立科学博物館	黎明期日本天文史研究会	日置
28	2	13	宮城県 仙台天文台	研修・見学	平井神田
28	2	19	東京 国立天文台	第 39 回「アジアの星」	漆畑
28	2	27	兵庫県甲南大学	天体スペクトル研究会	神田
28	3	7	JAXA 宇宙科学研究所	第 9 回大気圏シンポジウム	漆畑
28	3	13	東京多摩六都科学館	プラネタリウム研修	渡邊
28	3	24	東京 国立天文台	第 40 回「アジアの星」	漆畑
28	3	25	静岡県静岡市	ふじのくに地球環境史ミュージアム開館式	渡邊紺道
28	3	25～26	東京 靖国神社 国立天文台	日本暦学会総会総会天文学史研究会	五味

⑫ 広瀬文庫開設

平成 26 年 7 月元東京天文台広瀬秀雄博士のご遺族より、蔵書の一部約 1,500 冊余を御恵贈頂き、月光天文台図書室内に広瀬文庫として開設しました。整理を進め公開し、多くの方々の閲覧の用に供すべくホームページに掲示しております。ご遺族を始め関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

⑬ 月光天文台初代台長山本一清博士の事績公開

月光天文台初代台長山本一清博士が天文台で愛用されていた書籍も公開すべく準備を始めています。尚故山本一清博士の遺品等が同家より京都大学に寄贈されたことから京都大学総合博物館・研究資源アーカイブ+理学研究科附属天文台+理学研究科宇宙物理学教室共同プロジェクトにより平成 26 年 8 月 6 日の報告会及び平成 27 年 8 月 26 日・8 月 26 日の報告会により平成 27 年 1 月 15 日第 5 回天文台アーカイブプロジェクト報告会集録並びに平成 28 年 1 月第 6 回天文台アーカイブプロジェクト報告会集録の中に事績が収められ公開された。

2. 普 及

① 宇宙と天文の講演会

第 14 回 宇宙と天文の講演会

日 時 平成 27 年 5 月 9 日（土） 午後 2 時～3 時 30 分

講 師 独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）

理学博士 清水敏文准教授

演 題 「太陽研究最前線：ひので、そして SOLAR-C へ」

参加者 220 名

② 第 15 回 宇宙と天文の講演会

日 時 平成 27 年 8 月 9 日（日） 午後 2 時～3 時 30 分

講 師 早川 基 J A X A 宇宙科学研究所教授

日欧協力 水星探査計画（Bepi Colombo プロジェクト） 日本側責任者

演 題 「水星：知っていそうで知らない星」

参加者 262 名

尚、講演会には近隣の各自治体（三島市教育委員会、伊豆の国市教育委員会、沼津市教育委員会、函南町教育委員会）の後援を得るなど、講演会の周知、案内をすべく、企業、各種団体、同好会等多岐にわたる活動を展開し、月光天文台の存在と意義について再確認し、新たな展開に繋がりました。

③宇宙と天文の講演会

日 時 平成 27 年 12 月 21 日（月） 午後 5 時～6 時 30 分

講 師 N A S A（アメリカ航空宇宙局）

アジア担当代表 クリス・ブラッカビー氏

演 題 「太陽系とその果てを明らかにする」

場 所 静岡県沼津工業高等専門学校

参加者 100 名

④平成 28 年 5 月 28 日に開催します第 16 回宇宙と天文の講演会の参加者募集

講 師 国立天文台副台長、渡部潤一先生

演 題 「『新しい太陽系』 ～冥王星の姿から～」

※ 講演前に、ボーカリスト、作・編曲家の田中みどりさんによる演奏

⑤ 「太陽・月・星のこよみ」普及

- a. 「太陽・月・星のこよみ」・一年間の月の満ち欠け（位相）図・天文小冊子
- b. 全国の小中学校を初め教育機関・書店・一般対象

⑥ 見 学

A. 一般見学

全国の公開天文台において入場者の伸び悩みは続いているが、アンケート調査によれば月光天文台においてはリピーター客が多いことから、見学、施設利用が増加しており、新年度は更に人員の増強を図るべく対処したいと存じます。

	入 場 区 分	入場者数	備 考
a	月光天文台一般見学	8,654 名	
b	団体見学者	1,765 名	44 団体
c	開催行事参加者	579 名	31 企画
d	出張指導	347 名	19 団体
e	合宿・研修	42 名	4 団体
f	静岡県伊豆岳南地域、その他	412 名	
	合 計	11,789 名	

- B 無料開放
「親子で星を観る七夕の夕べ」
平成 27 年 7 月 7 日 285 名参加
- C 静岡県教育委員会社会教育課主催の「家族ふれあいサンデー（9～12 月の第 3 日曜日）」に共催。主催者発行の優待券を持参した家族に 20%の入場料割引を実施
- D 静岡県健康福祉部の障害者手帳サービス
身体と知的障害者を受け入れ手帳を掲示した本人及び付き添い者に対し 20%の減免を実施する
- E しずおか子育て優待カード事業（県教委社会教育課が実施）に協賛を決定。
カード持参の子供（18 才未満）と保護者に対し見学料金の 20%減額を行う
- F 子どもの日優待 子どものみ半額
- G 東海ネットワーククーポン（TNC）優待カード（家族 20%割引）
- H 一般社団法人日本自動車連盟（JAF）会員割引サービス
（会員証提示で 20%の入場料割引を実施）

H 団体見学 41 団体 1,765 名

No	市 町 村	団 体 名	人数
1	静岡県沼津市	今沢小学校 5 年生	58 名
2	静岡県函南町	間宮サロン葉月	15 名
3	静岡県長泉町	NPO 法人海風 47	41 名
4	静岡県沼津市	みくに幼稚園	43 名
5	静岡県函南町	みのり幼稚園	33 名
6	静岡県伊豆の国市	のぞみ幼稚園	28 名
7	静岡県函南町	自由が丘幼稚園	62 名
8	静岡県函南町	春光幼稚園	35 名
9	静岡県函南町	間宮幼稚園	33 名
10	静岡県沼津市	沼津学園第一幼稚園	96 名
11	静岡県函南町	二葉幼稚園	44 名
12	静岡県函南町	丹那幼稚園	17 名
13	静岡県函南町	函南西小学校 4 年生	99 名
14	静岡県三島市	大岡信ことば館	31 名
15	静岡県熱海市	熱海市教育研究会理科部	18 名
16	静岡県函南町	（一社）伊豆観光圏活性化協会	63 名
17	静岡県浜松市	オイスカキッズクラブ	24 名
18	静岡県函南町	函南小学校 4 年生	30 名
19	静岡県函南町	函南小学校 4 年生	35 名

20	静岡県函南町	函南小学校4年生	31名
21	静岡県沼津市	アイエスエフネットライフ静岡	12名
22	神奈川県川崎市	川崎少年少女発明クラブ	6名
23	静岡県三島市	三島宇宙の学校	81名
24	静岡県函南町	北部児童保育所	12名
25	静岡県函南町	函南町民生委員	8名
26	静岡県長泉町	本宿ちよートレサロン	23名
27	静岡県熱海市	熱海市立第二小学校	49名
28	静岡県三島市	三島市立長伏小学校	49名
29	静岡県伊豆の国市	シニアクラブ伊豆の国	41名
30	神奈川県平塚市	平塚市博物館天体観察会	7名
31	静岡県清水町	清水町立西小学校	78名
32	静岡県沼津市	沼津学園第二幼稚園	73名
33	静岡県沼津市	沼津学園第二幼稚園	69名
34	静岡県沼津市	沼津学園第二幼稚園	103名
35	静岡県伊豆の国市	大仁北小学校	48名
36	静岡県函南町	函南町立東小学校	33名
37	静岡県函南町	函南町立東小学校	33名
38	静岡県函南町	函南町立東小学校	31名
39	静岡県沼津市	加藤学園暁秀初等学校4年生	32名
40	静岡県伊豆市	伊豆市立天城小学校	46名
41	静岡県富士市	日本宇宙小年団すばる分団	44名
42	静岡県函南町	桑村小学校4年生	17名
43	静岡県長泉町	長泉町身障福祉会	17名
44	静岡県沼津市	愛鷹保育園放課後小学1年生クラブ	17名

⑤ 研修合宿 4団体 42名

1	静岡県沼津市	ボーイスカウト沼津第1団	9名
2	静岡県沼津市	ボーイスカウト沼津第1団	14名
3	東京都杉並区	オイスカミャンマースタッフ研修	4名
4	静岡県御殿場市	ボーイスカウト御殿場第2団	15名

⑥ 出張指導 19団体 347名

1	静岡県静岡市	SBS学苑静岡パルシェ校	10名
2	静岡県浜松市	オイスカ高校天文部	8名
3	静岡県静岡市	SBS学苑静岡パルシェ校 エトピアギャラリー	5名
4	静岡県浜松市	オイスカ高校天文部	10名

5	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	11名
6	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	7名
7	静岡県掛川市	三五子供フォーラム	24名
8	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	9名
9	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	6名
10	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	7名
11	静岡県函南町	函南宇宙の学校（函南町中央公民館）	60名
12	静岡県富士宮市	富士宮市民カレッジ	21名
13	静岡県三島市	第1回旧暦を楽しむ市民講座（暦師の館）	20名
14	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	8名
15	静岡県函南町	函南宇宙の学校（函南町文化センター）	69名
16	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	8名
17	静岡県伊豆の国市	冬の星空観望会（伊豆の国市・茅っ子広場）	50名
18	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	7名
19	静岡県静岡市	SBS 学苑静岡パルシェ校	7名

⑥ 天文教室

親子天文教室

①ねんど DE 惑星モデルキットの制作 望遠鏡による天体観望

4～6年生の小学生と父兄を対象にして天文工作と観望(曇天時はプラネタリウム)を内容にした日帰り（夕方～夜）行事

（参加費）大人 500 円 小人 300 円、教材費 1,000 円、記念写真 200 円

（期 日）平成 27 年 8 月 10 日（月）

（参加者）30 名

（場 所）月光天文台

②音と光と香のプラネタリウム星空コンサート

（参加費）大人 500 円 小人 300 円

（期 日）平成 27 年 9 月 6 日（日）

（参加者）80 名

（場 所）月光天文台

③ 星座キーホルダー作成とプラネタリウム鑑賞

皮に星座を刻印して作るキーホルダー（又はヘアゴム）の作成とプラネタリウム番組「ワクドキ！探検☆大宇宙 *星空解説付」がセット

（参加費）一人 1,000 円（プラネタリウム見学科・材料費込）

（期 日）平成 27 年 9 月 22 日（火）

（参加者）20 名

（場 所）月光天文台

④ ハロウィン

（参加費）大人 600 円 小人 300 円

(期 日) 平成 27 年 10 月 1 日～10 月 31 日

(参加者) 328 名

(場 所) 月光天文台

⑤音と光と香の星空コンサート

(参加費) 大人 600 円 小人 300 円

(期 日) 平成 27 年 11 月 21 日 (土)

(参加者) 79 名

(場 所) 月光天文台

⑥春のミニ化学実験講座

(参加費) 大人 500 円 小人 300 円

(期 日) 平成 28 年 3 月 7 日 (月)

(参加者) 15 名

(場 所) 月光天文台

⑦ 観望会

A 定例観望会

毎月 1 回開催 メインテーマを 500 ミリ反射望遠鏡、サブテーマを 200 ミリ屈折望遠鏡で観察を行う。(予約制・観望資料作成配布)

《平成 27 年度開催状況》

回数	年	開催月日(曜日)				観望対象
		月	日	曜	時間	対象 1・対象 2
324	27	4	18	土	19:00～	木星・散開星団 M67 (かに)
325	27	5	16	土	19:30～	金星・球状星団 M3 (りょうけん)
326	27	6	6	土	19:30～	土星・球状星団 M5 (へび)
	27	7	7	土	18:00～	※無料一般公開「親子で星を見る七夕の夕べ」
327	27	8	8	土	19:30～	土星・球状星団 M13 (ヘルクレス)
328	27	9	12	土	19:00～	球状星団 M22 (いて)・アルビレオ (はくちょう)
329	27	10	10	土	19:00～	アンドロメダ大銀河 M31・球状星団 M2(みずがめ)
330	27	11	14	土	18:30～	球状星団 M15 (ペガサス)・2重星いるか座 γ 星
331	27	12	12	土	18:30～	$h-\alpha$ 星団 (ペルセウス)・散開星団 M36 (ぎょしゃ)
332	28	1	9	土	18:30～	散開星団 M37 (ぎょしゃ)・2重星リゲル (オリオン)
333	28	2	6	土	18:30～	オリオン大星雲 M42・散開星団 M35 (ふたご)

※ 定例観望会時はプラネタリウムも投影

(参加地区) 静岡県・神奈川県・東京都・大阪府・京都府)

B 特別観望会

4 月 皆既月食別観望会

4 日 (土) (19:00～21:20) ▲4.04 宵の皆既月食

- 木星特別観望会 25日(土)、29日(水)(19:00~20:00)
- 5月 木星特別観望会 3日(日)、4日(月・祝)、5日(火・祝)、23日(土)
(19:30~20:30)
- 6月 昼間の金星観望会 (13:00~15:00) ▲6.07 宵の金星が最大離角
土星(木星・金星)特別観望会 27日(土)(19:30~20:30) ▲5.23 土星が衝
- 7月 土星(木星・金星)特別観望会 4日(土)、20日(日)(19:30~20:30)
▲7.01 宵の木星と金星が接近
昼間の金星観望会 11日(土)、12日(日)(13:00~15:00)
▲7.10 宵の金星が最大光度
- 8月 夏の星空観望会 1日(土)、2日(日)、3日(月)(19:30~21:00)
月・土星特別観望会 22日(土)(19:30~20:30)
- 9月 昼間の金星観望会 20日(日)、21日(月・祝)、22日(火)、23日(水・祝)
(9:00~11:00) ▲9.22 明けの金星が最大光度
中秋の名月観望会「みんなでお月見 2015」 27日(日)(19:00~21:00)
▲9.27 中秋の名月
- 10月 昼間の金星観望会 17日(土)、18日(日)(9:00~11:00)
- 1月 冬の星空観望会(1) 30日(土)(18:30~19:30)
- 2月 冬の星空観望会(2) 27日(土)(18:30~19:30)
- 3月 部分日食特別観望会 9日(水)(10:00~12:20) ▲3.09 部分日食
木星特別観望会 12日(土)、26日(土)(19:00~20:00) ▲3.09 木星が衝

C 企画展

- ①「世界の星座切手 500」展
27年4月12日(日)~7月5日(日)
- ②「光の不思議」展
27年7月18日(土)~10月25日(日)
- ③「超新星ってなに？」展
27年11月1日(土)~28年3月30日(水)

※ この期間中株式会社ホトニクス様より光電子増倍管を借用展示、一部を御恵贈頂きました。

3 世界のこよみ展

- ①世界の暦に関する資料作成配布
- ② 第21回「ワールドカレンダーフェア in 月光」
(主催) 公益財団法人 国際文化交友会
(協力) 財団法人オイスカ オイスカ・インターナショナル 在日各国大使館
(場所) 月光天文台
(期間) 27年4月20日(日)~5月31日(土)
(出展国) 29ヶ国 合計 35点

1	インド	2	カンボジア	3	インドネシア
4	シンガポール	5	ネパール	6	フィリピン
7	ブルネイ	8	ミャンマー	9	ヨルダン
10	マレーシア	11	中国	12	日本
13	スイス	14	クロアチア	15	ラトビア
16	イスラエル	17	ルーマニア	18	エジプト
19	ホンジュラス	20	カザフスタン	21	エジプト
22	アメリカ	23	カナダ	24	ベネズエラ
25	パラオ	26	フィジー	27	ベラルーシ
28	ホンジュラス	29	その他、国連機関などの団体		

4 プラネタリウム

① プラネタリウム季節別番組、および毎月の今宵の星空散歩セットが一般投影

A 2015年春番組 平成27年3月1日～5月24日（午後2時&4時）

SolarQuest～知られざる脅威と最新太陽探査～&春の星空案内

B 2015年夏番組 平成27年6月1日～7月8日（午後2時&4時）

ワクドキ！探検☆大宇宙 アインシュタインとめぐる銀河系の旅

&夏の星空案内

C 2015年夏番組 平成27年7月4日～8月30日

ワクドキ！探検☆大宇宙 アインシュタインとめぐる銀河系の旅

&夏の星空案内（午後2時）

銀河鉄道の夜

（午後4時）

D 2015年秋番組 平成27年9月6日～11月23日

ワクドキ！探検☆大宇宙 アインシュタインとめぐる銀河系の旅

&秋の星空案内（午後2時）

銀河鉄道の夜

（午後4時）

E 2015年冬番組 平成27年1月4日～平成28年2月28日

この空に願いをこめて&冬の星空案内（午後2時）

銀河鉄道の夜

（午後4時）

F 2016年春番組 平成28年3月6日～平成28年5月29日

ぼくたちの惑星8兄弟&春の星空案内（午後2時）

銀河鉄道の夜

（午後3時）

○ お盆期間：プラネタリウム館では平日も土日投影 8月12日（月）～16日（金）

② 学習投影（平日の11時・予約団体のみ）年間85日

27年	4月	4, 6～8, 10, 13～16, 18, 20 ～22, 24	5月	11～13, 15, 18～20, 22

	8月	夏季投影	9月	7～11, 14～16, 19
	10月	5～7, 9, 13～14, 16, 19 ～21, 23	11月	2～4, 7, 9～11, 13, 16～18, 20
	12月	7～9, 11, 14～17, 19		
28年	1月		2月	
	3月			

27・4・13・7プラネタリウム学習投影年間予定ハガキを発送（310通）

③プラネタリウム番組作成

夏・秋・冬・春の各番組 ナレーター 鈴木 薫

5 地学資料館特別展

①第70回特別展 「方解石の鉱物・化石展」

日本国内8県、海外20ヶ国 130点

平成27年4月18日（土）～8月31日（月）

※ 地学資料館は新月光天文台の中に移転することとし、建設に伴う施設再配置の中で、暦搬入発送を行う作業場とすることとなった。よって9月1日より建設完了後の展示作業終了、開館まで一時休館することとなった。但し、一部は天文展示室に移し伊豆の化石・鉱物のみ公開しています。又、休館中に展示物が貸出可能となることから沼津市の深海水族館に貸出をしている。（内訳後記）

6 平成27年度宝くじ協会よりの助成事業

平成27年4月1日付日宝協発第5号をもって決定頂き、平成27年6月10日完了したので報告します。

1 事業名 啓発用天体観望・見学者送迎(輸送)車両整備

① 観望及び見学者用送迎用車両の整備

(車両名) トヨタ アルファード 8人乗りワゴン1台

月光天文台外での天体観望は、観望適地への機材の運搬、見学者の送迎を行う。

2 事業名 複合遊具建設整備事業

① 交流広場の複合遊具(プレイポートワンダー)

b 内容

初対面の人とでも気軽に使用しあえる用具、遊具を設置し、交流を深める一助にすると共に、自然観察、天文観察に導入し、宇宙大自然への繋がりを惹起しようとするものであります。

c 単価及び数量 (a)遊具 単価 3,930,000円 数量 1基

d 規格 (a)遊具 4.75m×6.09m

7 資料、情報の蒐集、交換、頒布

①資料寄贈・頒布・貸出・出展

- a 平成 27 年版「太陽・月・星のこよみ」を各学校に寄贈する
- b 天文教育資料 12,000 部を観測会、研修会、講演会に頒布する
- c 天文教育ビデオ、DVD の蒐集、貸出
- d 宇宙と宇宙開発及び古生物、鉱物の切手を蒐集する
- e 地学資料館の標本にオーム貝化石他 8 点、縞紫水晶他 29 点を蒐集する
- f 伊豆市の小森浩二氏より化石 4 点鉱物 12 点をご恵贈頂く。
- g 伊豆市の畠山英一氏より鉱物 3 点をご恵贈頂く。
- h オイスカ中部日本研修センター所長村松明氏より鉱物、岩石 25 点と展示用ガラスケース 9 点をご恵贈頂く。
- i 北海道中川町の西野孝信氏よりアンモナイト化石 17 点をご恵贈頂く。
- j 当館より西野孝信氏他 9 名に 16 点を贈呈する
- k 沼津港深海水族館へシーラカンス化石他 13 種 131 点貸出 (26 年 12 月～27 年 5 月)

② 下記関係者より機関誌等貴重な資料の提供を受けた

a	天文回報(日本流星研究会)	b	宇宙 now(西はりま天文台公園)
c	メガパーセク(みさと天文台)	d	ミルシル(国立科学博物館)
e	国立天文台ニュース(国立天文台)	f	アトラスフォトバンク
g	平塚市博物館	h	天文台だより(浜松市天文台)
i	デスカバリーパーク焼津	j	エモーチオ 21
k	かわべ天文公園	l	宇宙のとびら(JAXA)
m	日原天文台	n	古川麒一郎
o	日本暦学会・暦の会	p	野中春雄
q	府中市郷土の森博物館	r	高橋 徹
s	大石英夫	t	三潁修学院(八重垣)
u	天文台だより(富山市天文台)	v	県立ぐんま天文台
W	ミュージアム・データ	X	初山別天文台
Y	アリット(入間市博物館)	Z	兵庫県立人と自然の博物館
aa	山本速報	ab	日本博物館協会
ac	日本暦学会(日本暦学会)	ad	ハーモニー(人と自然の博物館)
ae	サイエンスウィンドウ (科学技術振興機構)	af	富山市天文台

- ③ 天文と環境問題の啓発普及に関わる自然環境理解及びふれあい森のつみ木広場の実施の過程で使用しておりました「つみき」を浜松市の一般財団法人 大和教育財団が運営する学童保育施設「オイスカキッズクラブ」.及びオイスカ静岡県支部に寄贈しました。

8 各種資料作成配布

①「太陽・月・星のこよみ」頒布

頒布先

- A 小学校・中学校・高等学校他教育機関
- B 団体・個人・企業・書店
- C 医療関係・水産関係・農林業関係・通運関係

② 発行部数

120,000 部

③ 付帯事業

- A 教育機関等に対するこよみの無償提供
- B こよみテキスト・天象ノートの発行と頒布
- C こよみ利用者に対する天文情報案内
- D こよみ利用者に対する行事案内
- E こよみ利用者に対するアンケート調査
- F カレンダーイメージ調査への出品参加

④ 2016 年の天象

⑤ 平成 27 年天象ノート

⑥ 見学案内パンフレットの改訂版

9 団体加入

a	全国プラネタリアム連絡協議会	b	全国科学博物館協議会
c	天文教育普及研究会	d	日本天文学会
e	東亜天文学会 (OAA)	f	日本暦学会
g	暦の会	h	日本スペースガード協会
i	公開天文台 (PAONET) ネットワーク	j	日本流星研究会
k	ニフティーサーブ (NIFTY SERVE)	l	東海化石研究会
m	科学技術振興機構 (日本科学未来館)	n	日本古生物学会化石友の会
o	ホリバ酸性雨測定情報ネットワーク (HONEST)	p	全国公益法人協会
q	その他 (日本自動車連盟・静岡県社会保険協会・三島食品衛生協会)		
r	三島田方法人会	s	函南町観光協会

10 定期購読誌及び会誌

a	天文教育 (天文教育普及研究会)	b	星ナビ
c	月刊 サイエンス	d	ニュートン
e	全科協ニュース (全国科学博物館協議会)	f	天文ガイド
g	国立天文台ニュース (国立天文台)	h	天界 (東亜天文学会)
i	あすてろいど (日本スペースガード協会)	j	MPC
k	新聞 (読売、産経、静岡、伊豆日々)	l	子供の科学
m	日経サイエンス	n	天文月報 (日本天文学会)

o	日本暦学会	p	暦の会
q	日本古生物学会	r	(人と自然の博物館)
s	東海化石研究会	s	JAF Mate

11 地域社会との連携

函南町教育委員会の学校教育活動への協力を始め近隣自治体の教育関係者、幼児教育、学校教育に対する幅広い連携を通じて社会貢献を図っています。学校は授業に合わせた質問が多い。

12 施設利用

ウォークラリー・ハイキング・歩こう会、勉強会等様々な団体、個人が天文とは別個に月光天文台施設広場を利用される。この為日常的な保守整備が必要となるが、極力開放し利用に供している。

13 情報の提供

月の形、日の出入り時刻、月の出入り時刻、薄明の開始時間と終了時間、更に天文現象等関係公共機関、一般企業、個人、学生、子供にまでまたがる人々より情報提供を求められている。

又他の諸機関より本法人を紹介されての問い合わせも多い。更に職員自身の観測のため月光天文台に夜間居ることも多いことから、全国から夜間、質問の電話等は本法人に集中してかかってきており、特異な天文現象時などは対応に追われるほどであり、社会への大きな貢献となっている。今後はこれらの対応に電話以外にも種々の通信手段を活用すべく試行中である。

14 広報活動

① マスコミでの紹介

a	読売新聞	b	毎日新聞	c	静岡新聞
d	中日新聞	e	伊豆日々新聞	f	東京新聞
g	朝日新聞	h	NHKテレビ	i	天文ガイド(月刊天文誌)
j	星ナビ	k	SBS テレビ	l	静岡第一テレビ
m	SBS ラジオ	n	テレビ静岡	o	各種旅行ガイド
p	買物情報誌	q	観光案内誌	r	F M三島函南ボイスQ
s	函南町広報	t	SBS プロモーション	u	御殿場市広報
v	アットエス	w	沼津市広報	x	博物館情報工房
y	昭文社	z	ちよいみみタウン	aa	全国科学博物館協議会
ab	情報誌「パオ」	ac	日本の科学館めぐり	ad	サイエンス
ae	三島ケーブルTV				

- ② 各種行事案内手渡し配布
- ③ 各種行事案内を記者クラブ等訪問配布
- ④ 各種行事案内郵送配布
- ⑤ 各種行事案内をホテル、近隣の各種施設との交換配布
- ⑥ 放送局・電話インタビュー出演、生出演
- ⑦ インフォメーションギャラリーによる広報

15 施設及び機材等の整備、改修

- ① 月光天文台休憩室修理
- ② 月光天文台望遠鏡及びドーム修繕
- ③ 沼津事務所修理

16 新月光天文台建設

①基本構想（平成 25 年 3 月 5 日開催平成 24 年度第 2 回理事会）

昭和 32 年（1957 年）月光天文台が建設され（昭和 50 年 3 月現在地に新築移転し平成 6 年本法人が取得、昭和 61 年 2 月第二観測所増築、平成 25 年で築後 39 年）平成 29 年 9 月（2017 年）で 60 周年になるのを機に月光天文台本館を新たに建設する。

- ②敷地測量・地盤調査平成 27 年 3 月 16 日より（平成 27 年 5 月報告書受領）
- ③地元の建設同意（平成 27 年 5 月 17 日函南町桑原区長より建設同意書受領）
- ④設計監理会社入札決定（平成 27 年 11 月 6 日開催平成 27 年度第 3 回理事会報告）
- ⑤入札日 平成 27 年 6 月 6 日 成和設計株式会社を設計・監理業者として選定
- ⑥建築設計・監理業務委託契約(平成 27 年 6 月 22 日)
- ⑦天文台建設:適合証明受領(平成 27 年 7 月 2 日)
- ⑧御山組合借地契約 平成 27 年 8 月 21 日
- ⑨地学資料館一時閉館（平成 27 年 9 月 1 日より）
- ⑩銀行融資（当初の確認平成 27 年 9 月 1 日・実行確認（平成 28 年 2 月 21 日）
- ⑪望遠鏡助成申請（太陽望遠鏡：10 月 6 日・50 cm 望遠鏡 10 月 20 日）
- ⑫土地取得契約 平成 27 年 12 月 7 日（1308 番地 224 313 m²）
- ⑬建築確認書受領(平成 27 年 12 月 28 日)
- ⑭建設施工会社入札決定（平成 28 年 2 月 12 日開催平成 27 年度第 4 回理事会にて決定）
 新天文台建設業者選定
 入札日 平成 28 年 1 月 21 日
 落札業者決定 株式会社柿崎組が落札者となり 1 月 22 日柿崎組に 2 月 12 日の理事会の決議を得て決定することを通告
- ⑮旧プラネタリウム館解体（平成 28 年 2 月 1 日）
- ⑯倉庫解体・（平成 28 年 2 月 10 日）
- ⑰望遠鏡地震対策検討会（平成 28 年 2 月 12 日）
- ⑱工事請負契約（平成 28 年 2 月 15 日）

⑲地盤調査（平板載荷試験）平成 28 年 3 月

⑳起 工 式 平成 28 年 4 月 5 日

21、位置指定道路整備工事 平成 28 年 4 月 5 日

22、免新装置上に置かれた望遠鏡の振動試験（平成 28 年 4 月 6 日：栃木県足利市に於いて）

23、境界確定・土地分筆登記（隣接土地所有者立会：平成 28 年 4 月 18 日）

24、位置指定に関わる検査完了と同時に平成 27 年 12 月 28 日受領の建築確認を取下げ、新たな「建築確認済証」を受領（平成 28 年 5 月 30 日）

17 商標登録及び更新

以下のように更新しました

(1)「太陽・月・星のこよみ」に関する商標登録

① 図形（16 類）

② 太陽・月・星（16 類）

③ 図形＋太陽・月・星（09 類、16 類、41 類）

(2) 月光天文台に関する商標登録

① 名称（09 類、16 類、41 類）

対象物	区分	媒体	登録番号	出願日	登録日	有効期限
太陽・月・星 のマーク	16 類	紙	第 4839333 号	27・2・18	17・2・18	10 年
太陽・月・星	16 類	紙	第 4878245 号	27・7・8	17・7・8	10 年
図形＋ 太陽・月・星	16 類	紙	第 4893157 号	27・9・9	17・9・9	10 年
図形＋ 太陽・月・星	9 類・41 類	紙		27・4・15		10 年
月光天文台	9 類・16 類・ 41 類	紙・器具・ 講演会・	第 5828118 号	27・4・15	28・2・19	10 年

18 会 員

メール会員 422 名

19 テキストリンク 4 件

①AIR1 件 ②ハイサウンド1 件 ③株式会社エムケージェイ・MKJ 2 件

20 ボランティア

主として以下の事柄について会員や地域の方々に多大な貢献をして頂いた。

- ① 月光天文台周辺整備
- ② 月光天文台施設整備、管理
- ③ 親子天文教室指導、運転他
- ④ 研修合宿、便宜供与時の宿泊、厨房準備他
- ⑤ 「太陽・月・星のこよみ」編集資料収集、校正
- ⑥ 「太陽・月・星のこよみ」の普及
- ⑦ 「太陽・月・星のこよみ」及び出版物の案内から発送にまたがる作業
- ⑧ 沼津事務所周辺整備
- ⑨ 沼津事務所施設整備、管理

《以下ボランティアとしてご支援下さった主な方々の氏名》

中尾春美、有泉一技、柳谷栄吉、柳谷春子、五味フジ子、小林久則、小林恵子、丹野俊夫、丹野洋子、北原登良男、成松愛子、中野早苗、栗林輝起、栗林恵美子、井上のぶえ、井上初徳、菅なつ恵、小関文夫、森下由子、羽毛久仁枝、高橋佐代子、佐藤清香、宮本公子、滝沢千鶴、中村節子、折口久仁廣、古家晃平、尾崎洋一、堀井三五男、堀井美奈子、堀井仁美、塩谷幸子、塩谷保和、谷精司、天野保之助、畠山光司、淵上弥生、松井満理子、市村和葉、杉浦智美、川上彩七、中村佳明、渡邊葉月、高木仁一、高木とく恵、瀬川照代

IV 収 益 事 業

1. 土地賃貸

所在地 福岡市西区内浜 1 丁目 3-1

面 積 2,556.98 m²

借 主 三菱UFJリース株式会社

(使用店舗一部変更に関する覚書取交し)

2. 飲料自動販売機

株式会社ジャパンビバレッジセントラル

米久ベンディング株式会社 富士支店

V 法 人 事 業

1 役員会

①平成 27 年度第 1 回理事会

日 時 平成 27 年 5 月 19 日 (火) 12 : 00 ~ 14 : 00

場 所 ホテル ルポール麹町 (麹町会館) 3 階 オパールの間

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告及び決算報告並びに監査報告

業務執行報告 代表理事 中野良子、常務理事 岡本隆之、常務理事 渡邊裕彦

第 2 号議案 顧問を置くことについて人選は 6 月 4 日開催の平成 27 年度第 2 回理事

会に提案

第3号議案 その他 添付資料の紹介

②平成27年度第2回理事会

日 時 平成27年6月4日(木) 13:30~14:00

場 所 ホテル ルポール麴町(麴町会館)3階 トッパーズの間

第1号議案 代表理事、業務執行理事の選定について

第2号議案 顧問委嘱について

第3号議案 留学生選考委員委嘱について

③平成27年度第3回理事会

日 時 平成27年11月6日(金) 12:00~13:00

場 所 ホテル ルポール麴町(麴町会館)3階 オパールの間

第1号議案 マイナンバー制度施行に伴う諸規程等について

第2号議案 新天文台建設に伴う報告等月光天文台建設:設計・監理業者選定経過

第3号議案 その他 資金調達について

④平成27年度第4回理事会

日 時 平成28年2月12日(金) 12:00~14:00

場 所 ホテル ルポール麴町(麴町会館)3階 アクアマリンの間

第1号議案 新天文台建設業者選定等

第2号議案 その他

(1) 平成27年度第5回理事会が3月4日開催

(2) 前回議事録に設計・監理業者の選定について記載

⑤成27年度第5回理事会

日 時 平成28年3月4日(水) 12:00~14:00

場 所 ホテル ルポール麴町(麴町会館)3階オパールの間

第1号議案 平成28年度事業計画及び収支予算について

第2号議案 資金調達の見込み・設備投資の見込みについて

第3号議案 次回理事会及び評議員会開催日程について

第4号議案 新天文台建設資金計画・工事請負契約・設計図他現時点での内容報告と
起工式を4月5日執行

第5号議案 その他 国際交流に関わるインドからの高校留学生4名の報告

⑥成27年度第1回評議員会議事録

日 時 平成27年6月4日(木) 12:00~13:30

場 所 ホテル ルポール麴町(麴町会館)3階 トッパーズの間

第1号議案 平成26年度事業報告及び決算報告並びに監査報告

業務執行報告 代表理事中野良子、常務理事 岡本隆之、常務理事 渡邊裕彦

第2号議案 理事、監事、評議員の選任

第3号議案 報告 平成27年3月5日開催の平成26年度第2回理事会において決議
された平成27年度事業計画、平成27年度収支予算、資金調達の見込

⑦平成27年度第2回評議員会

日 時 平成27年11月6日(金) 13:00~14:00

場 所 ホテル ルポール麴町(麴町会館)3階 オパールの間

第1号議案 マイナンバー制度施行に伴う諸規程等について

第2号議案 新天文台建設に伴う報告等 設計・監理業者の選定について

第3号議案 その他 資金調達について

2 業務監査

①平成27年5月11日 稲葉欣久監事による業務決算監査

②平成27年5月20日 堀田幸男税理士による税務精査

③平成27年5月12日 有賀朝彦監事による業務決算監査

④平成27年5月20日 堀田幸男税理士による税務精査

3 役員構成

①理 事 9名

理 事 長 中 野 良 子

常 務 理 事 岡 本 隆 之 渡 邊 裕 彦

理 事 古 川 麒 一 郎 廣 瀬 道 男 鈴 木 稔 充 平 井 正 則 木 島 正 芳
宮 脇 亮 介

②監 事 2名

稲 葉 欣 久 有 賀 朝 彦

③評 議 員 9名

齊 藤 亨 中 村 士 小 口 崇 彦 谷 川 清 隆 中 岡 道 成

功 刀 正 行 山 下 雅 子 寺 田 良 太 郎 藤 原 智 子

④顧 問 2名

桜 井 邦 朋 中 野 悦 子

4 事務局

①天 文 部 19名 五味政美 紺道良一 蒔田裕成 日置勝 中村保徳 古家 and 明
神田善國 漆畑充 堀井馨子 宮本尚彦 宮本和男
香川照美 勝又静恵 川上喜 宮本美恵子 山本丸子
内藤麻貴、渡邊宏子、妹尾友子

③ 沼津事務所 3名 熊倉善正 加藤すみゑ 古家初恵

5 事務局連絡会議 随時

VI 資料

1. 太陽黒点観測結果
2. 小惑星の登録・命名

(月光天文台において今日までに発見登録、命名された小惑星全部を記載)

これまでに登録された 176 個の小惑星のうち 14 個に命名されている。尚トロヤ群（木星と同じ軌道で前後 60 度の位置を運行している小惑星）に属する小惑星はギリシャ神話の中から命名